SS課題探究Ⅰ【ＳＤＧｓ達成のためのアイデア提案】研究テーマの決定

|  |
| --- |
| これまで、スクラップブックやキーワードリストを活用して様々な情報を収集し、ロジックツリーやキーワードマッピングを活用してその情報を分析・整理してきた。それを通して、自分の中で気になる課題が見つかってきただろうか。ここで改めて、いま自分はどんなことに興味があるのかを考え直し、収集・分析・整理してきた情報を踏まえて研究テーマを決定しよう。また、選んだ理由を言語化してみよう。別紙「研究テーマの決定　ワークシート」を■月■日（■）に各担当の先生へ提出 |

■特に関心のある情報（スクラップブックより抜粋する）

はじめは手探りで情報を集めたこともあっただろうが、様々な情報に触れるうち、現在の社会や学術でどのような課題があるかだけでなく、集めた情報がどのようにリンクしているのか、次にどの情報を調べれば自分の疑問が解決するか、など「情報の集め方」も上達したことだろう。

ここで、いま一度収集したスクラップブックを振り返り、いま自分の中で気になる課題に特に関係のあるものについて、３～６個程度を抜粋してみよう。いまなら必要な情報の選び方もより精錬されているはずだろう。

■特に関心のある情報に関する知識・理解の深化（ロジックツリーまたはキーワードマッピング）

同様に、集めた情報からキーワードを抜き出し、それらの関係を整理する方法も身についてきたと思われる。その手法としてロジックツリーやキーワードマッピングを紹介したが、それぞれの利点や活用方法は体感できただろうか。

ここでは、いま自分の中で気になる課題に特に関係のあるキーワードに関してのロジックツリーまたはキーワードマッピングを１～２個程度作成し、深めた知識・理解を改めて整理してみよう。

■研究テーマ・ＳＤＧｓの17の目標＆169のターゲットのうち関係する項目

今までの取組を通して、自分が取り組んでみたい研究テーマを決定しよう。決定した研究テーマは今後のアイデア提案のための取組に大きく影響するため、しっかり考えて決定すること。

また、その研究テーマがＳＤＧｓとどう関係するのかを振り返ってみよう。もともとは17の目標のうち興味のある項目からスタートしていたが、様々な情報を得て研究テーマを振り返ると、複数の目標に絡んでいるケースはよくある。さらには、17の目標だけでなく169のターゲットにまで目を向けると、自分の研究テーマがＳＤＧｓとどう関係しているのかがよりはっきり見えてくる。

決まった研究テーマが、ＳＤＧｓの17の目標、169のターゲットのうちどれと関係するのか書き出してみよう。

■研究テーマを選んだ理由

あなたはなぜこの研究テーマに行きついたのだろうか。中学校までの体験や学習から少なからず社会や学術の課題についての考えを持っていただろうが、これまでの取組を通して様々な情報に触れ、知識の深化や新しい発見があったはずである。もしかしたら、この取組が将来の大学進学や就職を考えるきっかけとなる人もいるかもしれない。

そこで、この研究テーマを選んだ理由を言語化してみよう。今までの取組（スクラップブック、キーワードリスト、ロジックツリー、キーワードマッピングなど）のまとめだけでなく、自分の気持ちや考えを盛り込むこと。

高校での研究は、大学や企業のように高度な技術や専門性、高額な予算は望めないかもしれない。しかし高校だからこそ、誰からも指示や拘束をされず、自分のやりたいことを研究できる。研究を通して課題を解決することも大切だが、自分の気持ちや考えを見つめることも同じように大切なのである。

■研究テーマに対するアイデアの素案

情報を集めてから研究テーマを決定するまで、様々な社会や学術の課題について考えてきたが、それと同時に、その課題に対して私たちは何ができるかを考えたことだろう。

私たちは日常の生活でも課題の解決に向けて知らず知らずのうちに取り組んでいる。例えば、レジ袋を使わずエコバッグを持参する、募金活動に協力する、などが挙げられる。

しかし、現状の取組だけでは十分とはいえない。そこで、社会でまだ行われていない取組のアイデアや、行われている取組をより改善・推進するアイデアを提案しよう。アイデアには、その具体的な内容や、今後の検討事項もあわせて記載すること。

今後は、そのアイデアを実現することができるのか、そもそも既に実現されてはいないか、などを検証して、アイデアを練り上げていく予定である。小中学生よりも豊富な経験と知識をもち、大人よりも柔軟な発想をもつ高校生ならではのアイデアをぜひ提案してみよう！

|  |
| --- |
| ★今後の予定★■月■日（■） 「研究テーマの決定　ワークシート」を担当の先生へ提出■月３日（■）、■日（■） 提案したアイデアの練り上げ■月■日（■） 高大連携講座（大学の先生の講義を受けます）■月■日（■）、■日（■）、■日（■） 最終的なアイデアの提案、レポートの作成■月■日（■）、■日（■） アイデアの発表（発表方法は未定）、レポート提出 |